

清水小学校

学校だより 平成29年度6月号

TEL 046-221-4210

FAX 046-221-4539

児童数902名(6月1日現在)



～安心できる場所～

校長 高橋 健一

登校時、下校時は校門に立って挨拶をしています。

朝の子ども達の表情はちょっと曇りがちです。あいさつの声もちょっと小さいです。「どうしたのだろう?家で何かあったのかな?」「学校で楽しくないことがあるのかな?」「さびしい思いをしているのかな?」「勉強が嫌なのかな?」等を考えています。



いつもとちょっと違う表情はとても気になります。気になる時は担任に伝え声をかけてもらいます。今日一日が子ども達にとっていい一日になるようお願い、それを実現しようと全職員で日々の教育活動に取り組んでいます。

でも、下校の時間の子どもたちの顔は朝の顔と違うことが多いのです。とても明るく晴れ晴れとした顔で下校していきます。「学校で楽しいことがあったのかな?」「お友達と楽しく遊べたのかな?」「家に帰れるうれしさがあるのかな?」等、また帰りは帰りで想像をしています。笑顔で帰る子ども達を見て一安心する毎日です。きっと子ども達は学校でいろいろなことを経験し、一日を自分の力で頑張ったからこそ、笑顔で下校ができるのだらうと思います。そして、一番理解してくれる家族のもとへ帰れる安心感が根底にはあるのだらうと思います。家庭という安心できる基盤を持つことで、学習や生活の課題を乗り越えられたと思います。

先日、清水ドリームフェスティバルが行われました。子ども達の楽しみにしている行事です。準備期間は子ども達が中心になりお店の内容を考えたり、段ボールを家庭から持ってきたりと、クラス全員がいいお店を作ろう、みんなで楽しもうと助け合い、協力している姿がたくさん見られました。また当日も、クラスみんなで力を合わせて活動していました。保護者の皆様にも参観していただき、「普段見られない頼もしい子供たちの活動の様子が見られた。」「みんなで協力してやっていた。」「高学年の児童が優しく低学年に接していた。」等の感想をいただきました。ありがとうございました。



この行事を通して、クラスの協力、学校全体の協力性が高まったなあと感じています。そして、一人一人がいろいろなことにチャレンジしたり、問題を乗り越えたりしながら成長してくれていると実感しています。笑顔たくさんのフェスティバルになりました。

明日も校門で、子ども達とあいさつするのが楽しみです。

清水ドリームフェスティバル ☆2017☆



6月15日(木)に「清水ドリームフェスティバル2017」が開催されました。今年のテーマは「みんなで楽しむ エコフェス 2017」です。学級では、このテーマのもと仕事を友だちと役割分担し、自分の仕事をしっかりとやりとげ、お客さんに笑顔で対応する姿が多くみられました。当日は、多くの保護者、地域の方々にご参観いただくとともに貴重なご意見・ご感想もたくさんいただきました。心より感謝申し上げます。次の活動、そして来年度のフェスティバルに活かしてまいります。ありがとうございました。

清水クリーンデー

6月12日(月)の掃除の時間に、清水クリーンデーを行いました。この日は、通常のたてわり掃除ではなく、全校で校舎外に出て、敷地内の草取りや落ち葉はきなどを行いました。梅雨を感じさせないとてもよい天気の中で活動ができました。どの学年の子どもたちも、汗をいっぱいかきながら、一生懸命に掃除をしていました。高学年の子どもたちが率先して片付けをしたり、低学年の分のゴミを運んであげたりするなど、頼もしい姿も見られました。1年生も初めてのクリーンデーでしたが、意欲的に取り組む姿が見られました。ゴミ集積場には、草や落ち葉でいっぱいになった袋が十袋以上集まり、ごみ集積所に入りきらないほどでした。これからも協力して学校をきれいにしていってほしいと思います。



ビオトープツアー



ビオトープの草木も青々とし、ミクリの葉も1年生の身長と同じくらいの高さになってきました。

毎年この時期になると環境委員会の児童が、新1年生に向けてビオトープの観察の仕方や注意事項などを教える、ビオトープツアーを開催しています。ビオトープツアーでは、ミクリやガマなどの貴重な水生植物の話や、ザリガニ釣りの話などをしました。

環境委員会の丁寧な説明に、1年生もとても静かに聞くことができました。

タブレット型PC導入

6月からPC教室にタブレット型PCが40台導入されました。(厚木市内小学校全23校に今年度導入) 今までのパソコン教室の利用形態と異なり、Wi-fiで接続するので子どもが使うタブレット型PCはPC教室のみならず、普通教室や屋外でも使用できます。これからさまざまな場面で活用が考えられます。

